

■市民の皆様からいただいた「市長への手紙」に対する回答の内容をまとめました。

○対象となった市長への手紙 : 5件 (ただし、匿名等で回答していない市長への手紙は除く。)
 うち回答済みの件数 : 5件
 うち回答作成中の件数 : 0件
 ○対象とならなかった市長への手紙 : 33件 (匿名、回答不要、市政に直接関係のない内容のもの。)

■回答したもの (受付年月 令和2年3月分)

対応状況凡例 : ○=手紙の内容に応じて対応済
 △=手紙の内容を検討中
 ×=手紙の内容に対応できない

NO.	種別	件名	要旨	対応		所管課
				内容	状況	
1	メール	休校期間中の行動規制について 一斉休校について	<p>小6と小2の娘を持つ母親です。外出禁止は解除できないでしょうか?20日間子どもが家族以外と接する事なく家で過ごすのは酷です。報道等を拝見する限りでは、休校中の子どもたちが友だちの家で遊んで様子を紹介しています。この様子を見て島田市の子どもはどう感じているのでしょうか。小学生の行動範囲は限られています。ウィルスを持ち込むとしたら行動範囲の広い大人です。大人は自由に散歩ができて、なぜ子どもだけを禁止するのでしょうか?学校を再開して、放課後の外出を禁止するだけではダメなのでしょうか?島田市での流行が今月19日以降になった場合、また子どもの行動は制限されるのでしょうか?この2週間が大切言われますが、だったら大人の行動を規制するべきと感じます。本当に子ども為になるのでしょうか?協力できる事はするべきと思いつつも、府に落ちないことでいっぱいです。小6の娘は4月から県外の中学で寮生活をします。卒業式ができるのかも分からず、このまま友達会えないまま中学に進学することになるのではないかと、寂しさと不安と静かに闘っている姿が痛ましいです。</p> <p>一斉休校から1週間が経ちました。市内ではまだ感染者は確認されていません。島田市にとって、この休校に意味があるのでしょうか。子ども達にとって大切な日々を犠牲にしてまでの価値があるのでしょうか。小6の娘が求めているのは、友達と過ごしたい。卒業に向けて積み重ねて来た</p>	<p>新型コロナウイルス感染症については、国内のあらゆる地域で感染者が確認されており、静岡県内でも感染者が判明したところです。このような状況を踏まえ、島田市教育委員会としても感染の拡大を防止するため、国からの小中学校臨時休業の要請に基づき、市内小中学校を臨時休業することとしました。</p> <p>3月は学年最後の月であり、友達や先生と思い出をつくる大切な時期です。このような措置を行うことは、常時であれば、あってはならないことです。しかしながら、感染力の強い新型コロナウイルスの被害を最小限にするために、市として苦渋の選択をしたところであります。</p> <p>子供が感染しても症状は軽いと言われているものの、大変感染力が強い新型コロナウイルスが、濃厚接触状態を避けることのできない学校において一度発生した場合、その影響は家庭を通して広く拡散するものと心配されます。</p> <p>感染を早期に収束させるために極めて重要な時期でもありますので、不要不急の外出は控えていただくようご理解とご協力をお願いしています。これは、集団感染を防止するための措置になりますので、短時間、少人数での活動や公園等屋外で体を動かすこと等については、規制をしておりません。</p> <p>19日以降の行動規制については、感染状況や文部科学省の方針を確認し、教育委員会から改めて通知をさせていただきます。</p> <p>なお、卒業式については臨時休業中であっても原</p>	×	学校教育課 36-7955

			<p>事をやり切りたい。ごく当たり前の日常です。それが叶わず、どこに向けたら良いのか分からない苛立ちに、何も手に付かず、集中出来ない。中学に向けへ勉強を頑張ろうと思っていたのに、そこに向かえない自分に苛立ち悶々とした日々を過ごしています。高学年の子どもを持つ親は、子どもを家に残して仕事にいきます。子ども達は一日をどう過ごすのでしょうか。学校に行っている時より健全に過ごせているとは思えません。市長に改めて問います。子どもも、大人も、経済的にも大きな負担がかかっていると感じます。この犠牲に伴う価値がある休校なのでしょうか。国からの要請だから仕方がないでは納得できません。市長の務めは市民生活を守る事ではないのですか。市民の為の休校ならば、なぜ今島田市でなのか市長のお言葉で考えを述べていただきたいです。国、県の要請だから仕方がない。それでは市民を守る事は出来ないと感じます。大人には子どもの生活を守る責任があります。市長としてのお考えをお待ちしております。</p>	<p>則、参列者等を考慮した上で実施する予定でありますので学校からの連絡をご確認ください。</p>		
2	手紙	緑茶化計画復活!!について	<p>昨年までありました緑茶化計画の復活を願う者です。バレーというスポーツをこよなく愛しております。ユニフォーム・バック等いろいろチームでそろえる際、緑茶化計画のおかげでチームの皆と新調する事が出来本当にうれしかったです。半額補助のおかげでチームの皆がよろこんでおります。他のチームにも伝え、皆に喜ばれる本当に良い企画だと思います。緑茶化計画のおかげでまたスポーツが楽しく出来ます。市長さんの一市民一スポーツを促す本当にすばらしい企画をまた来年復活を心より願います。私だけでなくたくさんの方からの願いもありペンを取りました。是非よろしくお願い致します。</p>	<p>昨年度まで実施しておりました、島田市緑茶化計画広報用物品製作費補助金は、平成27年11月に発表したシティプロモーション「島田市緑茶化計画」を市民に知っていただくこと、浸透させることを目的として創設致しました。</p> <p>実施した3年間で、合計223件の交付件数があり、主にスポーツ団体、事業団体のユニフォームや用具などの製作に活用していただきましたが、緑茶化計画というネーミングの浸透と、親近感を深めるきっかけづくりは果たせたものと考え、平成30年度末をもって補助金は終了させていただきました。そのため、現段階での補助金復活は難しいと考えております。</p> <p>「島田市緑茶化計画」は今年度で5年目となりました。市内の皆様への浸透の段階を経て、市外・国外へと更に認知度をあげていく事業を、来年度以降も展開してまいります。</p> <p>なお、申請は必要ですが、ロゴを自主的に使用していただくことは可能ですので、「島田市緑茶化計画」が市民参加型シティプロモーションであることをご理解いただき、積極的にロゴを使用いただき</p>	×	<p>広報情報課 36-7355</p>

				<p>たいと思っております。</p> <p>これまでに補助金を活用された皆様の市内外での活躍が、島田市緑茶化計画のPRに繋がります。引き続き皆様の更なるご活躍を応援させていただきたいと思えます。</p>		
3	メール	<p>育児休暇中の新型コロナ、在宅育児に関する保育料の見直しについて</p>	<p>3月4日に島田市保育支援課長より通達があった、新型コロナウイルス感染症による育児休業中の自宅保育の協力依頼に関してです。</p> <p>できるだけ、感染拡大にならないように、協力していきたいのですが、保育料の支払いに何か対策していただけますか？保育園は、なかなか休園にはならないとおもいます。そのため、休園なら日払いになるそうですが、育児休業中で、在宅保育者はそうもされず、3日間通園にて何万も払う状況に納得がいきません。コロナ対策と同時に、今回の件の特別措置として、日払い保育や例えば月10日以上の場合は全額支払いなどの検討をしていただけないでしょうか？</p>	<p>3月4日付けで島田市保育支援課長から出させていただいた「保育所等における新型コロナウイルス感染症への対応について（通知）」ですが、子どもさんやご家族への感染拡大を防ぐため、保護者がご自宅の方に対して、無理のない範囲で、ご自宅で保育していただくことについて協力をお願いしたものです。</p> <p>この通知に対し、保育料の減免等の要望や、育休中の保護者からは、赤ちゃんを保育しながら、遊びたい盛りのお兄ちゃんお姉ちゃんの自宅待機はいつまで続くのかという不安の声など、様々なご意見をいただきました。</p> <p>お尋ねいただいた保育料ですが、現在、減免の方向で、対応について検討している状況です。今後、方針が決まりましたら、園を通じて改めてお知らせいたします。</p> <p>冒頭で触れた保育支援課長からの通知をお出しした後、各保育施設には、保護者のみなさんから寄せられたご意見をお伝えしながら（個人が特定されるような情報は伏せています。）、園児さんの受け入れについては、保護者の方々の気持ちに寄り添い、保護者の意向を尊重してほしいということを改めて連絡させていただきました。</p> <p>何卒ご理解をいただければと存じます。</p>	△	<p>保育支援課 36-7195</p>
4	メール	<p>島田市版ネウボラについて</p>	<p>今年度4月から始まった『ネウボラ』に感謝しています。</p> <p>里帰り出産から戻った2月初めに担当保健師さんからご連絡をいただき、取材を受け無事放送されました。ご覧いただけたでしょうか。私と同じママさんや市外に住む友人たちからは、島田市のサポート体制が羨ましい・素敵・ビックリ、私の住んでいる市でもやってほしい、継続して見守ってくれているという安心感が最高等、感想を貰いました。</p> <p>また、クリニックを受診した際、院長先生から「自然発生的な『島田市版ネウボラ』を応援する両</p>	<p>はじめに「島田市版ネウボラ」について、お答えします。</p> <p>〇〇様が「担当保健師と一緒に歩んでいけばいいのだと思うことで、安心できた。」というお話をしてくださり、保健師一同大変励まされた思いがしました。感謝申し上げます。</p> <p>「島田市版ネウボラ」は、すべての子育て世帯に担当保健師を配置し、担当する御家族に寄り添い、気軽に相談していただけるような関係づくりを目指しています。そのためには、母子手帳交付や乳幼児健診などで担当保健師が担当するご家族と面談できるしくみづくりや、保健師に相談するメリットを周</p>	○	<p>健康づくり課 36-3281 36-3285</p> <p>すぐやる課 36-7152</p>

			<p>親の会（仮）』など、キーパーソンとして周知に発信するための協力をお願いしたい」旨のお話をいただき、前向きに活動をしていきたいと考えているところです。</p> <p>そこで、子育て支援にとっても力を入れていらっしゃる市長に、この『島田市版ネウボラ』がどのようなようになっていくのが理想か、お聞かせ願いたいと思います。それに添って、肝に銘じ活動していきたいです。</p> <p>この提案のあった頃、既にご報告を受けていてご存知かと思いますが、2月にすぐやる課の職員から心許ない態度と発言がありました。まだ首の座っていない子どもを持つ母親にとって、とてもショックな出来事でした。人として、市の職員として、その在り方に疑問を感じます。この件についても、市長の考えと今後の対応をお聞かせ願えればと思います。</p> <p>大変お忙しい中、一市民、一母親としての要望をどうかお聞き入れください。よろしく申し上げます。</p>	<p>知することがまずは重要と考えております。</p> <p>2月の件については、市の職員の誘導によって事故を招いたと報告を受けております。その際、職員がとった〇〇様のお気持ちを無視した軽率な発言に対しまして、深くお詫び申し上げます。</p> <p>今回このようなことがあり、職員に対しては接遇研修を行い、相手の立場にたった行動や対応をするよう指導したところでございます。</p> <p>すぐやる課の職員は、市民から要望をいただき、市内各地で補修作業を行っており、市民に接することも多くあります。補修作業を行うにあたり、その周辺や状況にも細心の注意を払い、市民に信頼していただけるよう努めていきたいと考えております。</p>		
5	メール	<p>コロナへの対策について</p>	<p>小学生の子供がいるのですが、部活動や習い事で体育館を使う事が許可されている件についてです。静岡県もコロナ感染者が増えてきてとても不安な中、体育館を集団で使用する事が許可されている事に疑問を持っています。子供を守るためにうちは習い事を欠席させていますが、そのような行動をしている側が、大袈裟じゃないか？サボっているんじゃないかと思われるのが心外です。コロナを早く終息させたいなら、学校の体育館や公共施設の使用を許可するのはまだ早いです。活動休止するよう市から声をかけていただきたいです。</p>	<p>島田市は、新型コロナウイルス感染拡大の状況に基づき政府が「緊急事態宣言」を発出したことを受け、「新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、さらなる感染拡大を防ぐために、市内小・中学校の休校を決定しました。</p> <p>〇〇様から御提案のありました各学校の体育館については、小中学校の休校に伴い休校期間と同じ4月9日(木)から22日(水)まで閉鎖することになりましたのでお知らせします。また、島田市総合スポーツセンターなどの施設については高校生以下の利用は禁止し、その他の利用者についても、密閉空間や密集を避け、密接な状態とならないことなどを要請しております。</p> <p>新型コロナウイルス感染拡大の状況については、日々刻々と変化しています。</p> <p>したがって、小中学校の休校の期間が延びる可能性は十分にありますので、その場合は、市民の皆様へ公共施設の利用可能状況等をお知らせさせていただきます。</p>	○	<p>学校教育課 36-7955</p>